

## 水没や浸水を受けた製品の取り扱いについて

水没や浸水した、また、その痕跡のある製品は、必ず元電源（ブレーカ）を遮断して、絶対使用しない様  
お願い申し上げます。

もし水没などの被害を受けた場合、内部への水の流入や漏電などの危険があります。一見、乾燥している  
ようでも、内部が乾燥していなかったり、泥や塩分が残っていると大変危険であり、発煙、発火の恐れが  
あります。安易に運転せず、最寄りの支店・営業所及び弊社販売店にお問い合わせ下さい。